



TOHOKU  
UNIVERSITY

# 脳

『脳カフェ』は、

脳についてさまざまな角度から語り合う、

ひろく一般に開かれたイベントで、

2007 年以来開催を重ねてきました。

第 7 回目は、

「脳・つながる・科学ーいま、社会の中でー」

をテーマに、

7 月 2 日（土）に開催します。

人と人が

コミュニケーションをして生まれる社会は、

社会性を持っているヒトの脳の産物とも言えます。

気鋭の「社会脳」研究者を招き、

「社会へ還流する脳科学」

を標榜した東北大学の 5 年の研究成果を

検証しつつ、未来を展望します。

つながる

科学

ーいま、社会の中でー

Tohoku University  
Science Cafe

第 7 回 脳カフェ 社の都で脳を語る  
脳・つながる・科学ーいま、社会の中でー

2011.7.2 sat. 14:00 - 17:30 (13:00 開場)

せんだいメディアテーク 1 F オープンスクエア



【主催】東北大学脳科学グローバル COE  
NPO 法人脳の世紀推進会議  
【協賛】財団法人しんゆう会  
【後援】東北大学サイエンスカフェ  
\*本企画は世界脳週間 2011 の一環として行われます。  
【参加方法】定員 250 名  
予約不要・入場無料 (先着 250 名様に、  
コーヒーを無料サービス)



Naotaka  
Fujii 藤井 直敬

理化学研究所脳科学総合研究センター  
適応知性研究チーム チームリーダー



Noriko  
Osumi 大隅 典子

東北大学大学院医学系研究科 教授、  
東北大学脳科学グローバル COE  
拠点リーダー

## Program

- 13:00 開場
- 14:00 トークイベント開始
- 14:05 藤井 直敬 講演「つながる脳」
- 14:45 大隅 典子 講演「脳のデザインと構築プロセス」
- 15:25 休憩
- 15:40 対談「脳・つながる・科学」
- 16:25 トークイベント閉会
- 17:00 閉場

\*展示：会場の一面で、演題と脳神経科学に関係する展示・デモなどを行います。

# Naotaka Fujii 藤井 直敬

理化学研究所脳科学総合研究センター 適応知性研究チーム チームリーダー。“ヒトとヒトを上手に繋げる脳力の解明”が研究テーマ。近著「つながる脳」(2009年 エヌティティ出版)で毎日出版文化賞受賞。

## つながる脳

わたしたちの脳は、一人ではありません。周りのヒトがやっていること、考えている事をいつも気にして、誰かとつながりたいと考えているのがわたしたちの脳です。そんな本来社交性の高い脳の仕組みを知るには、脳が一人で部屋にポツンとしている時より、脳と脳がコミュニケーションしている時の仕組みを理解する必要があります。しかし、これまでの脳科学はダイナミックな相互作用が発生するコミュニケーション時の脳の仕組みを調べる事が苦手でした。そのようなコミュニケーションのための脳機能を明らかにしようとする試みが、社会神経科学という研究領域です。本講演では、社会神経科学の紹介を中心に行い、ブレインマシンインターフェイスという脳とコンピューターを繋ぐ最先端の技術を用いた、新しい脳科学の形をみなさんにご紹介したいと思います。

# Noriko Osumi 大隅 典子

東北大学大学院医学系研究科教授。脳科学グローバル COE 拠点リーダー。脳の発生・発達の機構の解明を目的として、発生学・分子生物学などの手法を用いて研究。最近、胎児期・乳幼児期の栄養状態などの精神疾患の影響などもテーマに。

## 脳のデザインと構築プロセス

ヒトの脳の中には 1000 億個もの神経細胞があるとされています。それらが複雑なネットワークをつくることによって、私たちは自分の意志で体を動かしたり、美しさに感動したりするのです。脳がどのようにして作られているのか、この間には 2 つの時間スケールがあります。1 つは受精卵というたった 1 個の細胞から私たちの体ができあがる過程において、どのように脳が作られるか、という「発生・発達のスケール」で、もう 1 つは 40 億年前に地球上で最初の生き物が誕生してからごく最近、500-700 万年前に現生人類が現れる過程において、どのように大きな、性能の良い脳が生じたか、という「進化のスケール」です。本講演では、どちらの場合にも鍵となる、神経幹細胞という「タネの細胞」から脳の細胞が生みだされる仕組みについてご紹介しましょう。

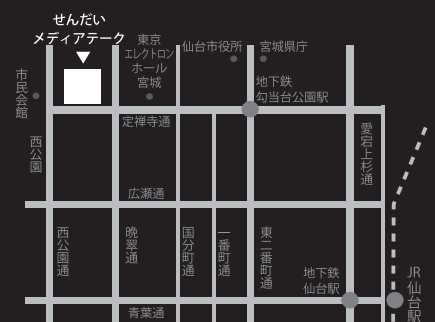
# Tohoku Neuroscience Global COE 東北大学脳科学グローバル COE について

東北大学は、脳神経科学に長い伝統を持っています。戦前には布施現之助が解剖学で世界に伍す成果を出したことから始まり、近年、脳画像技術でも強みを発揮してきました。最近になって、2001 年に設立された生命科学研究科には脳神経科学を専門とする多くの研究者が結集し、医学系研究科等とあわせて東北大学は一大拠点となっています。東北大学脳科学グローバル COE は、複数の研究科・研究所に分散している脳神経科学者たちを結集し、協力して次代を担う若い研究者を教育・育成しながら世界的なレベルの研究を推進し、またその成果を常に社会と共有していくようとするプロジェクトです。

Tohoku University  
Science Cafe

第 7 回 脳カフェ 杜の都で脳を語る  
脳・つながる・科学ーいま、社会の中でー

2011.7.2 sat. 14:00 - 17:30 (13:00 開場)  
せんだいメディアテーク 1 F オープンスクエア



■アクセス【せんだいメディアテーク(仙台市青葉区春日町 2-1)】  
・地下鉄：勾当公園駅下車、「公園 2」出口から徒歩 6 分。  
・仙台市営バス：仙台駅前 -29 番乗り場から「定禅寺通経由交通局  
大学病院」行きで約 10 分、メディアテーク前下車

■お問い合わせ【東北大学脳科学グローバル COE 拠点事務局】  
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1 東北大学医学部 5 号館 2F  
Tel: 022-717-7908 Fax: 022-717-7923  
E-mail: nsgcoe-s@med.tohoku.ac.jp  
Website: <http://ja.sendaibrain.org/>